

福岡県・デリー準州友好提携15周年記念

福岡県・デリー準州友好交流パネル展

友好交流のあゆみ

福岡県とデリー準州との友好交流のあゆみ

福岡県は、2007年にインド・デリー準州と友好提携を締結し、昨年15周年の節目を迎えました。日本とインドの自治体の間で友好提携を締結したのは、福岡県とデリー準州がはじめてで、これまで、環境、文化、教育などの分野で交流を深めてきました。

2023年には、友好提携15周年を記念し、大曲副知事及び福岡県議会による「福岡県・デリー準州友好提携15周年記念訪問団」がデリー準州を訪問し、ケジリワル・デリー準州首相との会談を行い、更なる連携の強化について確認しました。

また、同年9月からデリー準州立高校の2校と福岡県立小倉高等学校と福岡県立戸畑高等学校の生徒がオンライン交流をスタートしたことを機に、福岡県教育委員会とデリー準州教育局との間で新たな覚書を締結しました。

併せて、本県への留学生の受入拡大のため、福岡留学説明会も実施しました。



インド基礎情報



- ・面積 329万平方キロメートル
- ・人口 14.2億人（世界第1位）
- ・名目GDP 3.38億ドル
- ・言語 ヒンディー語、英語、他21言語
- ・宗教 ヒンドゥー、イスラム、キリスト、シーク、仏教、ジャイナ
- ・民族 アーリア系、ドラヴィダ系、モンゴル系等
- ・首都 ニューデリー（デリー準州）
- ・政体 共和制
- ・元首 ドロウパディー・ムルム大統領
- ・政府 ナarendra・モディ首相
スブラマニヤム・ジャイシャンカル外相
- ・在留邦人 8,145人
- ・在日インド人 43,886人

福岡県とインド

- ・環境、教育交流等、様々な分野で福岡県ーデリー準州間の自治体間交流が実現
- ・人的交流でも留学生が大幅に増加し、インドとの結びつきが年々強固に

【友好提携】

○2007年3月 福岡県とデリー準州との友好提携に関する覚書締結

【教育に関する提携】

○2023年11月 福岡県教育委員会とデリー準州教育局との覚書締結

○2023年11月 福岡工業大学とデリー準州教育委員会との覚書締結

【人的交流】

○在福岡県インド人数 236人 (2007年) ⇒538人 (2022年) 約2.3倍

(うち留学生) 9人 (2007年) ⇒129人 (2022年) 約14.3倍

友好提携の締結

2006年2月に麻生知事をはじめとする訪問団がデリーを訪れ、デリー準州首相と友好交流について前向きな意見交換を行った。

同年12月に日印首脳会談において本県とデリー準州の友好提携を歓迎する旨、共同声明に盛り込まれたのを受けて、2007年3月に友好提携を締結した。

調印した覚書には、両地域の相互利益となる協力及び経済発展を促進し、拡大することを明記した。

「日印戦略的グローバル・パートナーシップ」に向けた共同声明 (一部抜粋)

両首脳は、福岡県とデリー準州、岡山県とマハラシュトラ州が姉妹提携に関して共通の了解に達したことを歓迎するとともに、人の交流と緊密な経済関係の促進のために、このような姉妹提携が更なる増えるよう奨励する。

2006年12月15日



2007年3月5日

知事代理として江口出納長がデリー準州へ派遣され、首相の代理のワリア財務大臣と覚書の交換を行った。

友好提携5周年

2012年11月には、在インド日本国大使公邸において、覚書の調印を行いました。また知事とデリー準州首相との会談のほか、5周年の記念事業として、福岡ビジネスプロモーションや福岡留学フェアなども実施しました。



デリー準州と福岡県との相互協力に関する覚書に関する調印式（2012年）

友好提携5周年



インド商工会議所連合会の方々と



福岡県ビジネスプロモーション開催



ニューデリー博物館の視察



駐インド日本国大使との会談

友好提携10周年

2018年1月、新たな覚書を締結し、①環境及び大気汚染、②文化、観光及び遺産、③青少年交流、④教育の4つの分野で交流を進めることを確認しました。

10周年の記念事業の一環として知事とデリー準州首相との会談のほか、文化遺産セミナー、大気汚染セミナー、エコクラブ生徒の環境活動視察も実施しました。



デリー準州と福岡県との相互協力に関する覚書に関する調印式（2018年）

友好提携10周年



デリー準州首相との会談



R.K.Puram私立高校訪問



環境、文化遺産など交流分野に関するセミナー開催



エコクラブ生徒との交流～植樹活動～

友好提携15周年

2023年4月に覚書を更新し、11月に大曲副知事及び福岡県議会による訪問団をインド・デリー準州に派遣しました。ケジリワル・デリー準州首相とこれまでの交流の成果を確認するとともに、記念式典では、福岡県教育委員会とデリー準州教育局、福岡工業大学とデリー準州教育委員会の間で新たな覚書を締結しました。

また、福岡県立戸畑高等学校とデリー準州立ドワルカ高校とのオンライン交流の視察や福岡留学説明会も実施しました。



デリー準州と福岡県との相互協力に関する覚書の期限を延長する覚書の披露

友好提携15周年



教育に関する覚書の調印式



在インド日本国大使館訪問



ドワルカ校内視察



福岡留学説明会 於：ドワルカ高校

環境交流

環境分野においては、2006年度からデリー準州の環境施策を担う行政官を対象とした国際環境人材育成研修を行っています。2018年に更新された覚書に協力分野として「環境及び大気汚染」を追記し、2019年からは大気汚染改善協力事業に取り組んでいます。



大気環境セミナー 開催 於：デリー準州（2018年）

国際環境人材育成研修（2019年）



於：福岡県保健環境研究所



大気モニタリング施設の視察



研修の修了式

文化遺産交流（於：福岡県）

2018年に更新された覚書に「文化、観光及び遺産」が追加され、同年から、新たに文化遺産分野における交流がスタートしました。専門家からなる訪問団を相互に派遣し、文化遺産の保存や活用について、意見交換や事例の共有などを行っています。



歓迎夕食会（2018年）



九州大学視察（2018年）



九州歴史資料館視察（2023年）



海の道むなかた館視察（2023年）

文化遺産交流（於：デリー準州）



ビジリカーン廟視察（2019年）



バララオカ・グンバ視察（2019年）



ミューティニーメモリアル視察（2022年）



マルチャマハル視察（2022年）

教育・青少年交流

○デリー準州エコクラブ青少年受入れ

(外務省所管の交流促進プログラムJENESYS2.0)

2014年、2016～2018年にデリー準州エコクラブに所属する高校生を本県に招聘し、本県の高校生と交流を行いました。



○デリー準州青少年受入れ

2013年、2015年にデリー・パブリック・スクール・マトゥラロードの生徒を本県に招聘し、本県の高校生と交流を行いました。



教職員交流

2023年に、新たに教育分野における交流を開始するため、福岡県教育センターから職員を派遣し、現地の公立学校の視察や同学校の生徒、教職員との交流、及び教育関係者と協議を実施しました。



於：ロヒニ高校（2023年）

高校生交流

2023年度からは新たに高校生同士のオンライン交流がスタートし、プレゼン資料を用いながら英語でお互いの学校紹介を行うなど、毎月、活発な交流が行われています。



於：ドワルカ高校（2023年）

留学生の受入拡大

2008年から、デリーにおいて大学、福岡県留学生サポートセンター等が本県の留学生支援策や大学・日本語学校の特色など、福岡県に留学するメリットをインド人学生に向け留学説明会を行ってきました。



九州大学のブース (2009年)



アジア日本語学院のブース (2012年)



福岡県留学生サポートセンターによるオンライン説明会
(2020年)



在インド日本国大使館による奨学金の説明 (2023年)